

一位ケ岳

長門市立**俵山**小学校
学校だより 令和4年6月号
R4.5.18 発行



【令和4年度 チャレンジ目標】
地域に私たちの**元気**を届けよう ~**笑顔**あふれる俵山のために~
何ごとにも**チャレンジ**しよう ~**強い心と体**をつくるために~

白浪五人男 ~第18代俵山小子ども歌舞伎~



5月15日(日)、地域参観日として、第18代俵山小学校子ども歌舞伎「白波五人男」を初披露しました。

2月に配役を決定し、それから少しずつ稽古に励んでまいりました。新年度を迎えてからは、5月の本番が近づくにつれて、伝統を受け継ぐ重圧と、初めての公演の緊張感でいっぱいでしたが、一人ひとりのがんばりが結



集して新しい4~6年生らしい歌舞伎を披露することができました。

今年も俵山女歌舞伎保存会の皆様にご指導いただいています。次回は11月公演を予定しています。



たくさんの方にご来場いただきました。ありがとうございました。

歌舞伎公演の様子は、KRY山口放送の番組「熱血テレビ」、ほっちゃテレビで紹介されます。(放送日未定)

たけのこほり・たけのこ料理 ~竹林学習~



竹林ボランティアさんからのお話

4/25(月)に、3・4年生が校区内の竹林で「たけのこほり」に挑戦しました。竹林ボランティア俵山のみなさん、梅光学院大学の学生さんのサポートにより、毎年、体験させていただいています。今年は向陽小



梅光学院大の学生さんと
いっしょにたけのこほり

学校の3・4年生といっしょに行き、総勢60人ほどでたけのこほりをしました。竹林ボランティア

俵山の方からは、竹の種類や例年よりもたけのこが少ないとのことでしたが、1人1本収穫を目標においしそうなたけのこを見つけて掘り出しました。竹林がきれいに手入れしており、安全に自然と触れ合いながら学習できました。



5/10(火)には、俵山どんぐりのみなさんが、たけのこを使った料理をつくってくださいました。メニューは「たけのこごはん」と「たけのことチーズの肉巻き」でした。感染症対策のため、子どもたちといっ



しょに調理することはできませんでしたが、材料の説明を聞いたり、調理の過程を見学したりすることができました。最後に3・4年生でおいしく完食しました。

俵山小学校はコミュニティ・スクールです。



4月25日(月)に、令和4年度第1回**学校運営協議会**を開催しました。昨年度の取組を振り返りながら、学校側からは児童の様子や課題をお伝えし、今年度のチャレンジ目標や取組について協議しました。本校の課題である、学力の定着やあいさつなどについて、意見をいただきました。

また、俵山小学校は今年度、**開校から150年目**を迎えました。令和5年度には、150周年記念行事を行うことも決定しました。内容等は未定ですが、俵山地域のみなさまには、今後、お伝えしていきます。

学校運営協議会とは

学校運営協議会制度とは、「地域とともにある学校」として、学校が地域住民とともに学校運営に取り組む仕組みです。このような仕組みの学校を「コミュニティ・スクール」と呼び、山口県内のすべての公立学校がコミュニティ・スクールとなっています。

俵山小学校の学校運営協議会委員は15名です。地域の諸団体の方々や、育英会(PTA)、学校職員で構成しています。協議会(会議)は年間に5回程度開催しており、学校運営に関する協議のほか、授業参観をしたりしています。また、年に1回は俵山・深川みずぐ学園(深川中、深川小、向陽小、俵山小の4校)合同の学校運営協議会を開催しています。

6月の詩

大漁
金子みすゞ
朝やけ小やけだ
大漁だ
大漁だ
大漁だ
濱は祭りの
ようだけれど
海のなかでは
何万のともらい
いわたるう。
「金子みすゞ全集」 JULIA出版局

水田耕作が始まりました。

5年生を中心に、籾撒きをして、苗の世話をし、全校児童での田植えを計画しているところです。

今年も水田耕作委員会のみなさんのご協力により、順調に進んでいます。

秋には収穫したもち米の販売を計画しています。よろしくお願ひします。